

事務事業名	水力発電所維持管理事業		所属部局	市民部	単位番号	2092				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	環境課	課長名	小笠原良仁				
			所属担当	環境保全・自然エネルギー担当	担当者名	河野慎介				
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	19	自然環境の保全と活用	01	一般	04	01	05	090	04	
施策	32	自然と共生する地域づくり	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 21 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 金山沢川水力発電所が安定した発電量が得られるよう、施設の維持管理を行う事業。 ①発電所管理用の消耗品、電気料、修繕料 ②遠隔管理のための通信料及びサービス利用料 ③発電所施設保守点検料等 ④河川法更新手続き(5年更新) 次回は、平成29年度 発電した電力は芦安山岳館、温泉ロッジ、白鳳会館に供給し、余剰電力は売電している。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 普通旅費 27 通信運搬費 151 消耗品費 354 手数料 燃料費 40 施設維持管理委託料 2,684 光熱水費 155 機械及車輛借上料 1,159 修繕料 629 計 5,199						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容 発電機の出力が安定するように維持管理を行う。 27年度活動予定 発電機の出力が安定するように維持管理を行う。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 発電平均出力 kw/月 イ ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	金山沢川水力発電所	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 発電所 箇所 イ ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	①安定した発電が行える。 ②供給施設の電力料金が低く抑えられる。 ③発電によって生み出された余剰電力が売電できる。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア ①発電量 kwh/年 イ ②東京電力への支払料金 円/年 ウ ③余剰電力の売電料金 円/年
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	公共施設からのCO2排出量が減り温暖化対策が推進される。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 公共施設におけるCO2の排出量 t イ

年間トータルコスト		単位	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算・実績)	26年度 (決算見込・実績)	27年度 (予算・目標)	28年度 (計画・目標)	29年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
事業費	財源内訳	千円							
	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円	2,000	5,054	5,199	7,360	6,000	6,000	
	一般財源	千円	2,351	0	0	4,116		0	
	事業費計(A)	千円	4,351	5,054	5,199	11,476	6,000	6,000	0
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	960	960	960	960	960	960	
	人件費計(B)	千円	4,369	4,369	4,369	4,369	4,369	4,369	0
	(A)+(B)	千円	8,720	9,423	9,568	15,845	10,369	10,369	0
活動指標	kw/月		30.3	40.0	57.3	50.0	50.0	50.0	
対象指標	箇所		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	
成果指標	kwh/年		260,350.0	338,880.0	485,810.0	450,000.0	450,000.0	450,000.0	
	円/年		1,858,967.0	1,873,386.0	1,768,700.0	1,700,000.0	1,700,000.0	1,700,000.0	
	円/年		1,673,064.0	5,533,157.0	9,119,976.0	7,101,000.0	7,101,000.0	7,101,000.0	
上位成果指標	t		6,203.0	6,626.0	6,626.0	8,000.0	8,000.0	8,000.0	

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	小水力発電の活用は平成17年度に策定された南アルプス市地域新エネルギービジョンにより計画された。金山沢川発電所は、H20年度事業として着手され、H21年度に繰越し、H22年2月1日から供用開始されている。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	異常気象や温暖化などにより、環境保全に関する市民の関心は高まっている。また、東日本大震災により節電意識の高揚が見られるなか、太陽光や小水力など、新エネルギーの開発、利用の推進が求められている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	市にとっては先進的な取り組みのため、事業効果などの検証が求められている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	発電量確保のための取水方法の検討、供給施設の節電対策を実施した。平成24年7月施行の固定買取制度により調達(売電)価格が、これまでの3倍強に認定された。系統連携側の影響により発電停止する事象が発生していたが、原因究明を行った。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	渇水期でも稼動するように、水調機能の下限値を調整し、不稼動時間を短縮させた。

事務事業名	水力発電所維持管理事業	所属部	市民部	所属課	環境課
-------	-------------	-----	-----	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 自然エネルギーの導入促進は施策の重点事業であり、温暖化対策に取組む施策の目的に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 南アルプス市温暖化対策実行計画に掲げられ、率先して取組む事業であることから市が関与することは妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 発電所の維持管理業務であるため継続した取組みが必要である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 より有効な取水方法を検討することにより、電気料金の更なる削減、売電量の増加が見込める。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 平成26年度を目標とする温暖化対策実行計画の目標値で温暖化対策と公共施設の経費削減を目指し導入した事業であり、休止や廃止できない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の予算で実施しており削減の余地はない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最小限の職員で実施しており削減の余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 温暖化対策と公共施設の経費削減を目的としているため、公平・公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	自然が相手なので大変な面もありますが、今後も、取水方法を試行錯誤しながら進めていく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について ① 新たな取水方法の検討と改良																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ① 取水方法改良に伴う財源措置	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑨</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑨	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑨																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					